

機関評価結果 (H29. 8. 22)

1 運営方針及び重点分野					
評価点数	⑤ 0人	④ 6人	③ 0人	② 0人	① 0人
<ul style="list-style-type: none"> ・ 県策定の中長期政策プランにのっとり、「地域を支える産業の振興」に資するという明確な運営方針のもと、地域企業支援を重点施策に十分な活動がなされている。 ・ 企業ニーズに対応した研究開発を工業技術センターとしての活動の柱として、共同研究に重点を置く方向性に関して評価できる。 ・ 少数の精鋭を上手に活用し、研究開発等3本の柱を十分に達成できていることを評価したい。研究課題についても、その多くが県内ものづくりに貢献できていると思える。 ・ 試験・分析機器を広く開放し、企業が自ら問題解決できるよう指導する等、地場企業ニーズに密着して大きく地力育成に貢献している。 ・ 県内企業の需要に適合している。 					

2 組織体制及び人員配置並びに予算配分					
評価点数	⑤ 2人	④ 1人	③ 2人	② 0人	① 0人
<ul style="list-style-type: none"> ・ 技術支援部と研究開発部の構成による運営を評価する。 ・ 研究開発部に基盤技術創成グループを新設し、時代に応じた企業ニーズに対応する体制を構築した点を高く評価する。 ・ 以前の組織（6グループ体制）でも事業を効率的に推進している。新たに基盤技術創成グループを加えた体制での活動を期待したい。 ・ 化学・機械を中心としたモノづくりに重点的に人員配置がされている。これは県内企業の需要に適合している。 ・ 私では評価できない。ただ、全てにおいて、もっと充実することを希望する。 ・ 県の主要産業分野に対応した資源(ヒト・モノ・カネ)配分、博士号資格取得推進とその成果等、素晴らしい。 ・ 限られた資源の中で、最大限の効果を発揮すべく創意工夫している。 ・ ガバナンス面において、不正防止セミナーによる啓発やメンタルヘルス対策等適切に運営されている。 					

評価点数 ⑤非常に優れている ④優れている ③妥当 ②見直しが必要
 ① 全面的見直しが必要

3 施設・設備等					
評価点数	⑤ 1人	④ 4人	③ 1人	② 0人	① 0人
<ul style="list-style-type: none"> ・分析機器の性能は日々進歩しており、10年前の装置と比較すると10倍以上性能が良くなっているケースは多い。制御や解析に使用するパソコンのシステムが古くなると、ウィルス対策が十分でないことが多いので要注意である。継続的な機器の更新を望む。 ・限られた予算で研究機器を適切に整備している。 ・リースを効果的に用いる等、予算が有効利用されている。 ・極めて充実している。年々の投資が出来ている。 ・機器の充実と企業の利用推進を評価する。 ・施設・設備の整備状況は妥当。 ・限られた予算の中で、リースの利用や優先順位をつけた機器導入がなされている。 					

4 研究成果					
評価点数	⑤ 2人	④ 3人	③ 1人	② 0人	① 0人
<ul style="list-style-type: none"> ・企業の資金提供による共同研究を実施し、特許を出願している点を高く評価する。 ・誌上発表や口頭発表を数多く行っている点、さらに毎年表彰を受けている点を評価する。 ・企業の製品化・実用化事例が多い点を、企業との共同研究の成果として評価する。 ・外部資金、特許、実用化・製品化、学術面での研究成果ともに活発である。 ・岡山県固有の提案がなされている。もっと全国・世界に向けて発信すべき。 ・いずれの研究も成果が出ていると評価する。特に発酵技術については素晴らしい成果である。県下の清酒業者がこの技術を活用し、それぞれが特徴あるお酒を造り、岡山ブランドを構築できるまで発展させたいものである。 ・近年、企業との共同研究等で、機密漏洩の観点から学会発表や特許、実用新案の発表が難しくなる傾向が顕著なので、成果として新たな指標（問題の原因解明、対策立案、不良減等）も重要となる。 ・実用化件数や保有特許数等で共同研究の成果が認められる。 					

5 技術相談・指導、普及業務、設備使用、依頼試験、情報提供等の実施状況					
評価点数	⑤ 4人	④ 2人	③ 0人	② 0人	① 0人
<ul style="list-style-type: none"> ・技術相談・指導数が約7,000件/年と非常に頑張っている。 ・依頼試験・分析件数は1,000件、設備利用が8,000件と企業要望に精力的に応えている。 ・依頼試験ではなく設備使用に重点を置いており 限られた人員を考えると効果的である。 ・研究開発をしながら、非常に優れた活動が出来ている。 ・本センターの特色である。 ・技術移転件数も増勢傾向にある点を評価。 					

評価点数 ⑤非常に優れている ④優れている ③妥当 ②見直しが必要
① 全面的見直しが必要

6 人材育成					
評価点数	⑤ 2人	④ 4人	③ 0人	② 0人	① 0人
<ul style="list-style-type: none"> ・研究開発能力育成の目標として、博士号の取得を職員に指導している点は、将来の組織を考えての施策で有り、とても高く評価できる。 ・博士号取得者率（55%）が近隣他県他機関に比し大幅に上回っていることから、人材育成に注力していることが窺われる。 ・今後も博士号取得等レベル維持を続けて欲しい。研究者に、研究の自由度を一定確保することも重要である。 ・研究職員を産業振興課や企画室に兼務させているが、組織を知る上で良い取組みである。 ・近年の女性研究者採用も、人材確保に向けての取り組みの成果として評価する。 ・年代別のキャリアプランが明確に構築されており、人材育成プログラムが確立している。 ・会議の中でも課題となっている様に、現在は IOT, ICT, AI の時代である。これらの研究や相談業務が出来る人材の確保が重要となる。 					

7 他機関との連携					
評価点数	⑤ 0人	④ 3人	③ 3人	② 0人	① 0人
<ul style="list-style-type: none"> ・他機関との連携を通じ、地域の産業振興を図っている。 ・今回、特に触れられなかったが、大学や国立研究所等との連携がなされている。 ・岡山県は農業県的一面を持つ。農業技術センター等との連携により、農作物の貯蔵技術や包装技術等、農業の工業的課題への取り組みも重要である。 ・IoT, AI 等、（工業技術センターにとって）新しい重要分野については、（既に取り組みのある）県立大学や他組織との連携強化が望ましい。県の組織としての制約と時代のニーズ対応には有効。 ・一層の連携が望まれる。 					

8 県民・地域への貢献					
評価点数	⑤ 2人	④ 4人	③ 0人	② 0人	① 0人
<ul style="list-style-type: none"> ・リサーチパークに企業を誘致して、さらに発展させた点を高く評価する。 ・一般公開に3,000人の参加者を集め、科学を分かり易く説明している点を高く評価する。 ・県の産業振興に十分に貢献している。 ・技術相談・実用化研究で大きな貢献をしている。 ・研究開発、技術相談、その他の業務のいずれも極めて高い地域貢献が出来ている。 ・個性的な県内企業との密着した活動は今後も続けて欲しい。 ・研究展示発表会への参加人数が大幅に増加する等、県民への情報発信に対する取組強化が出来た。また、企業誘致や企業の技術者育成に対する貢献度は大いに評価できる。 					

評価点数 ⑤非常に優れている ④優れている ③妥当 ②見直しが必要
① 全面的見直しが必要

9 前回指摘事項への対応					
評価点数	⑤ 0人	④ 3人	③ 3人	② 0人	① 0人
前回指摘事項なし。					

総合評価					
評価点数	⑤ 2人	④ 4人	③ 0人	② 0人	① 0人
<ul style="list-style-type: none"> ・岡山県の産業施策に基づき、工業技術センターが地元企業に対応した活動している点は、機関のミッションを十分に果たしている。特に、限られた人数と予算の範囲で、十分な成果が得られている。また、工業技術センターの核となる研究職員への博士号取得の推奨は、他県の公設試ではあまり見受けられず、人材育成の観点から極めて高い評価に値する。今後も継続的に推進して行くことを強く望む。 ・重点分野での技術開発、企業の技術開発、産業振興への多大な貢献等、センターとしての役割を十分に果たしている。 ・限られた人員・予算の範囲で、年間7,000件の技術相談を行っており、他の活動も併せて研究職員の多面的な活躍ぶりが評価される。博士号の取得率も高く、質・量ともに県内企業への貢献は計り知れない。 ・極めて評価できる。但し、もっと人材、資金を充実させ、情報技術等の今日的課題や農業の工業的課題への取り組みも期待したい。 ・現状の県内産業分野へのサポートとしての活動はすばらしい。今後も継続を。 一方で、世界の進歩、変化の速度がどんどん上がっており、その中でリーダーシップを取 とるための視点・意識も必要と思われる。常に、新分野開拓とそこでリーダーシップを 取るんだという意気込みが大切だ。 ・全般にわたり適切な運営がなされており、標準以上と評価する。特に、人材育成に対する 取組は特筆すべきであり、今後とも岡山県が「モノづくり県」として発展できるよう、 更なる地場企業に対する技術支援、サポートを期待する。 					

評価点数 ⑤非常に優れている ④優れている ③妥当 ②見直しが必要
①全面的見直しが必要